

かみそNOW

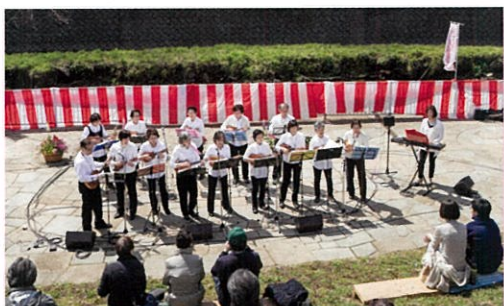
上祖師谷自治会総務部広報委員会 TEL/FAX 03-5315-3646

住んで楽しい、災害に強い、安心安全のまちをめざして、役立つ情報やできごと、お知らせなど、上祖師谷の「いま」をお伝えする地域のしんぶんです。

桜はまだでも、笑顔は満開

祖師谷公園さくらフェス 4月2日(日)

昨日来の雨はすっかり上がった。あたたかな春の日差しだ。今年も例年に比べて桜の開花が遅い。例年なら散り始めている頃なのに今年はまだはらばらだ。入出は大丈夫か？そんな不安を打ち消すように祖師谷公園さくらフェスは始まった。11時には食べ物の店も準備完了。オープンだ。焼き鳥や焼きそばのいい匂いにお客様も集まり始めた。地元農家の取れた野菜も人気だ。バルーンアートにも行列が出来ている。午後12時、親水テラスステージでは水野自治会会長の開会の挨拶がありコンサートも始まった。出演は地元の音楽愛好家やプロの皆さん。トリは日本人初の口笛世界チャンピオン山貴美子さんと言う豪華さだ。和あり、洋あり今年も多彩なステージになった。それにしても日本人はお花見が大好きだ。満開には程遠いが例年にも増して盛り上がりがある。



そもそも祖師谷公園の桜は、ワシントンから里帰りした友好の桜だと言う。そんな桜の下で、地域の人だけでなく遠くからの人も一緒に友好の桜と結ぶ。来年もこの桜の下で会いましょう。

夕涼みにむけて

フラダンス講習会に参加しませんか。

朝フラ

5月17日(水) ~ 7月26日(水)
毎週(水・土) 午前6時より 上祖師谷自治会

今年の夕涼み会(7月29日(土))も神明社境内は「南国パラダイス」飲んで、食べて、フラダンスを楽しみます。

上祖師谷自治会総会が
開催されました。5月13日(土)



フラの先生が丁寧に指導します。

青空に届け！親子の絆

家族で遊ぼうIN祖師谷公園 5月5日(祝)

今日は、子どもの日。晴れ渡った青空の下、子どもたちの元気な声が都立祖師谷公園に響いている。「親子で遊ぼうIN祖師谷公園」だ。毎年この日、ぼる児童館を中心にPTA、千歳小、塚戸小のおやじの会、地域の団体、都立祖師谷公園などの協力で開催される。今年で26回目を迎えた。お父さんやお母さんと一緒に遊ぶ子どもたちの笑顔は特別だ。11時開始。食べ物のお店やゲームコーナーには親子の列が。工作コーナーでは千歳小、鳥山小の先生が教室を離れ、学区を超えて青空の下で子どもたちの相手だ。先生にとってもいい経験になったに違いない。ぼる児童館で育った中高生ボランティアたちも大活躍。あっちこっちのコーナーに分かれて手伝っていた。ちなみに食べ物のお店の収益金は、「ぼる子ども育成基金」に寄付され今後の活動に使われるそうだ。



ぼる児童館で育った中高生ボランティアたちも大活躍。あっちこっちのコーナーに分かれて手伝っていた。ちなみに食べ物のお店の収益金は、「ぼる子ども育成基金」に寄付され今後の活動に使われるそうだ。



祖師谷公園の鯉のぼり！

新緑に染まった5月初旬。都立祖師谷公園に泳ぐ鯉のぼりを見つけた。場所は、エントランス広場と、親水テラス。エントランス広場の鯉のぼりは近くの保育園の児童たちが、親水テラスのそれは、おやじの会の協力で千歳小の新一年生の手作りによるものだそう。自分たちが頑張った鯉のぼりの泳ぐ姿を、子どもたちはどんな思いで見つめただろう。これから遭遇する様々な出来事にも風に向かって元気に泳ぐ鯉のぼりのように乗り切ってほしいと思う。



春の全国交通安全運動に協力 自治会交通部



今年も春の全国交通安全運動が4月6日(木)~15日(金)の10日間行われた。自治会交通部ならびに自治会有志延べ50名ほどが参加、成城警察、交通安全協会との協力のもと無事に終えることが出来た。期間中は自治会事務所前にテントを設営、5~6名が交代で常駐。道行く車に交通安全の啓蒙を行った。車による町内の巡回なども行い安全運転の大切さを地域に呼びかけた。ただ、交通安全は運動期間中だけのものではない。日頃から交通ルール、交通マナーを守る強い意志が大切だ。成城交通安全少年団も元気に交通安全を呼びかけていた。



富士ガスの皆さんも参加

ゼロゴミ0デー

3月12日(日) 自治会福祉厚生部



この日は仙川を挟んで西と東に分かれ道路や空き地に捨てられたゴミを回収する。この運動は自治会福祉厚生部の主催で20年も続いていると言う。東地区では親子や高齢者など20人ほどが参加した。毎回、上祖師谷4丁目の富士ガスの方たちにも参加いただいている。こんなカタチで地域がつながるのほうれいことだ。何と言っても、目立つのはたば

この日は仙川を挟んで西と東に分かれ道路や空き地に捨てられたゴミを回収する。この運動は自治会福祉厚生部の主催で20年も続いていると言う。東地区では親子や高齢者など20人ほどが参加した。毎回、上祖師谷4丁目の富士ガスの方たちにも参加いただいている。こんなカタチで地域がつながるのほうれいことだ。何と言っても、目立つのはたば

元気はつらつ

【主催】上祖師谷自治会
福利厚生部

自治会が主催する年間を通したイベント。どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ。回覧版、自治会掲示板でお知らせします。*毎月第2金曜日開催

第1回「ひょうたん絵付け」

4月14日(金) 神明社社務所

第1回元気はつらつは、恒例によりお馴染みひょうたん工房「六瓢」こと吉岡清美先生の登場だ。今回は「ひょうたん人形の制作」。ひょうたんを人体に見立てて顔や衣装を描く。言わば、こけし人形のひょうたん版だ。清美先生の説明が終わるとあとは夢中。息をひそめてマーカーを走らせていく。参加者それぞれ個性があつて面白い。おばあちゃんも参加した3丁目のさよちゃんも楽しそうだった。

終わったあとはお茶とお菓子でにぎやかに交流会。かくして今年の元気はつらつもスタートした。地域の人と触れ合いながら楽しいひと時を過ごす。皆さんの参加が待たれる。



元気はつらつ これからの予定

第2回「落語」 5月12日(金)

第3回「転倒予防講座」 6月9日(金)

第4回「上祖師谷村の歴史・方言」 7月14日(金)

※会場はいずれも、神明社社務所です。

農業体験

地域の親子が対象

「じゃがいもクラブ」「だいこんクラブ」が、種の植付けから収穫まで、年3〜4回土曜日に行っています。*事前申込み制 ●世田谷区報・募集要項でお知らせします。

じゃがいもクラブ植え付け 2月18日(土)

今年の農業体験はじゃがいもクラブからだ。午前10時、榎交差点近くの吉岡農園には21組80人ほどの親子が集まった。じゃがいもの植え付けだ。今年は、メークイン、紅アカリ、男爵の3種類が植えられた。果たしてどんな味の違いがあるだろう。ぜひ食べ比べてみたい。

上祖師谷の農業体験の特徴は自分で植え、収穫すること。子どもにとつては、大人にとつても初めての経験の人が多いと思う。きつとスーパで買ったものより何倍もおいしいに違いない。

6月17日(土)の収穫が楽しみたい。



新旧消防車のお祓い会

2月19日(日) 神明社

2月15日成城消防団上祖師谷第7分団に新しい消防車(可搬ポンプ積載車)がやってきた。それに伴い新旧消防車のお祓い会が神明社で行われた。

旧消防車は、昭和61年3月上祖師谷町会有志により消防団に寄贈され、それから31年ののわたり私たちのまちの安心安全に寄与し続けてきた。その長年の感謝と新車のこれからの安全運航を祈つてのものだ。私たち地域住民も旧消防車にはお疲れさま、そして新消防車にはどうぞよろしくと言葉をかけたと思う。



早川第7分団長は「これからもこれまでの消防団OBが守ってきた地域の安心安全のために活動する消防団でありたいと願っています」と挨拶された。

このまちの安心安全は、ここから始まる。

消防団夜間訓練 都立祖師谷公園

それぞれ仕事が終わった午後7時30分、早川分団長以下第7分団(上祖師谷地域)の面々が祖師谷公園に集合した。夜間訓練だ。消防団OBも応援に駆け付けている。例年この時期に行われる訓練は成城消防団7つの分団が参加する「成城消防団可搬ポンプ操作大会」にむけてのものだが、地域に、もしものことがあったときは必ず力になる。訓練は、夜10時頃まで続いた。

これまで、各分団の役割は各消防署の後方支援が主だったそうだが、近年は消火と言う積極的な役割も求められているという。ポンプを操作したり、ホースを運んだりする時のきびきびした動作、放水時の的確な動きは、一刻を争う時の素早い消火につながる。地域の皆さんで応援したいものだ。ちなみに可搬ポンプ操作大会では昨年は2位。「タイムで悔しい思いをしたが今年には優勝を狙いたい」と原指揮官。訓練の成果は上々のようだ。



自治会「英会話教室」をご存知ですか？
毎月、第1、第3土曜日*自治会事務所



自治会が主催する英会話教室が毎月2回自治会事務所で行われている。先生は上智大国際交流会館の留学生だ。教え方も上手で生徒の評判も高い。教材はすぐにでも役立つごく身近な会話を先生が準備する。生徒たちは、学校卒業以来、何十年と英語から遠ざかっていた人ばかりだが、そろそろ3年目を迎え発音も身についてきた。これならオンラインピックで多くの外国人が訪れても簡単な会話だったら受け答え出来そう。

現在10名が学んでいる。あと数名は受け入れ可能なのでやる気のある人は参加してはどうだろう。

小学生が地元の古地名めぐり

4月21日(金)

鳥山小6年生が学校近辺の古地名めぐりを行った。ガイドするのは上祖師谷郷土研究会の北島健男さん、左藤治雄さん、高橋光正さんの3名。ひとくらすずつ3日に分けて行う。この日は6年1組29名を北島健男さんが案内した。京王線の歴史や荷車で都心に野菜を運んだ旧甲州街道のこと、昭和30年頃までこの界限は田んぼだったことなど、当時の写真を振り返りながら解説した。生徒たちもあまりの風景の変化に興味津々だった。



防災ベンチやきいも体験

3月5日(日) 都立祖師谷公園

普段のベンチがいきなりという時、かまどになる。すっかりおなじみになった都立祖師谷公園の防災ベンチやきいも体験。今年はJA支部や消防団も参加。東日本大震災から6年目を迎えるこの時期に防災への関心も高く大勢の人が集まった。昨年好評だった時計塔の下の水がめも行政の担当者が案内、説明を受けた。貯水量は1500立方メートル。一人3ℓとして50万人分に当たると言う。かまどベンチで焼いた芋を食べながら、あらためて防災について考えた一日だった。



編集後記

この号が出る頃にはそろそろ梅雨間近だ。梅雨が終わると上祖師谷のイベントも目白押し。多くの参加者が待たれる。(OY)桜の開花は遅かったけれど、夏日になったり気温の上下が激しいこの初夏。やっぱり何につけても穏やかさが心地いい。(W)